

七高SSH通信

H28・7・29
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成28年度 第6号

Speak Science

SSI (1年理数科) (7月14日)

Future Technology at Hand (手の届く未来技術)として10のテーマを選び、各班がスライドを作って英語で発表を行いました。1年生は初めてとあって、原稿の暗記、スライドの見せ方、質疑応答などに苦戦する様子も見られましたが、どの班も練習の跡が伺え、今後の伸びが大いに期待できる発表でした。

テーマ:「自己学習型AI」「火星移住」
「野菜工場」「若返り薬」「音声認識」
「自動運転車」「顔認証」「ドローン」
「拡張現実」「パワードスーツ」



SSII (2年理数科) (6月23日)

Great Discoveries (偉大な発見)として5つのテーマを選び、各テーマにつき2班ずつ英語で発表を行いました。発表はポスターセッション形式で、発表者と聴衆が密度の濃いやりとりを交わしました。特に、同じテーマを扱った班同士では質疑応答が盛り上がり、生徒は多くを学ぶことができたようです。

テーマ:「地動説」「進化論」「大陸移動」
「周期表」「遺伝の法則」



フロンティアサイエンスI (第1学年理数科)

「薬草調査実習」(7月19日)

フロンティアサイエンスIの「薬草調査実習」を赤蔵山で行いました。金沢大学医薬保健研究域薬学系の佐々木陽平先生から薬草についての説明を受けながら、植物を採集しました。採集した植物は、学校で標本にし、薬草データベースにまとめる予定です。

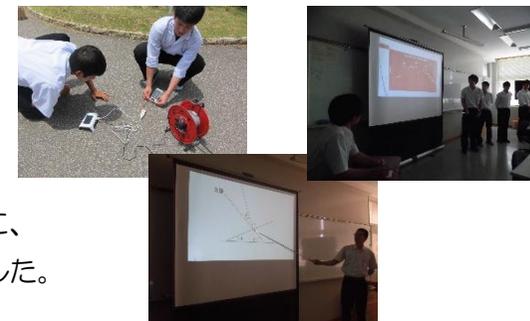


フロンティアサイエンスIII (第3学年理数科)



「効果的な太陽光パネルの向き」(7月15日)

これまでに身に付けた能力を活用し、現実的な課題に対して、条件等を設定することで、最適な解を求めることができるようにすることを目的に、4月から、「七尾高校における最適な太陽光パネルの方向と角度」をテーマにした探究活動を行ってきました。具体的には、方向と角度を固定した場合、1年に2回、角度と方向を変更する場合などについて、必要な条件を自分たちで設定し、その上で、方向と角度を求めました。各班、南中高度、日照時間、実際の実験データなどをもとにそれぞれ探究をしました。最後に各班の発表をもとに、もう一度、自分たちの探究結果の振り返りを行いました。



フロンティアサイエンスII (第2学年理数科)

「リモートセンシング」(7月15日)

リモートセンシングとは、物体を直接測定器などの機器によって調査することとは異なり、物に触らずに離れた場所から調査することをいいます。例えば、天気予報の気象衛星画像などで皆さんが日常よく目にしている技術です。講座では初めにリモートセンシングの原理や用途について学習します。探究活動として、ランドサット衛星画像を用いた温度の画像を用いて、なぜその場所の温度が高いのか(低いのか)ということについて、仮説を立て実証的に検討を行い、その結果をPowerPointのスライドにまとめて発表しました。「温度から水深を推測」したり、「黒部川の水温がなぜ低いのか」、「植物相による温度の違い」など様々な観点からの発表がありました。



おらせ

SSHでは本の貸し出しも行っています。SSH推進室隣のコンピュータ室設置の本棚に理科・数学・英語などSSH関連の書籍が揃っています。課題研究で必要になったり、数学オリンピックなどの参考にしたり、または個人で興味があって読んでみたい人はSSH推進室まで連絡下さい。普通科・理数科を問わず貸し出ししています。貸出期間は基本的に2週間ですが、延長もできます。興味のある人はコンピュータ室まで足を運んで下さい。

